

進路だより

スキルアップ 第2号

青森県立八戸高等支援学校 進路指導部 令和5年6月15日発行

普通科 「校内実習」と「2学年前期現場実習」

普通科では、5月22日（月）～6月2日（金）の土を除く2週間にわたって、1・3年生は、「校内実習」を、2年生は「校内実習」と「前期現場実習」をそれぞれ1週間ずつ行いました。

1年生はそれぞれ目標を設定し、慣れない実習の中、たくさんの先輩を見習いながら、一生懸命頑張りました。2年生は5日間の現場実習に緊張しながらも、校内実習と両立させながら、目的を果たすために取り組みました。3年生は他の見本となり学んだことを下学年に教えたり、指示を出したりすることを目標とし、次なる現場実習を意識しながら取り組みました。

こうした校内実習や現場実習を無事に行うことができたのは、御家庭での健康管理や激励のおかげです。御協力ありがとうございました。

今回の実習で得たことや課題を学校生活に生かし、次の実習につなげてほしいと思います。

校内実習

「農作業班」



作業内容：畑の管理、作物の栽培(植える、手入れ
収穫、調理、販売)等

「環境整備班」



作業内容：歩道の草取りや土の処理、市のプラン
ター清掃や塗装、季節の花作り等

「紙工班」



作業内容：再生紙作り(紙ちぎり、紙すき、ポチ袋
等の組み立て)、エコバッグ作り

「手工芸班」



作業内容：クラフトバンドでの物作り
(コースター、かご、バッグ)

「木工班」



作業内容：箸作り、ティッシュケース作り、鍋敷き作り、受注製品作り、へら作り等

「リサイクル班」



作業内容：缶つぶし、缶の仕分け、ボールのテープ巻き、キャンドル製作、袋製作等

現場実習

～生徒感想～

●一般事業所での実習

飲食業で5日間実習をしました。作業内容は、病院内の厨房での盛り付けの補助作業、野菜切りなどの仕込み、皿洗いの補助作業でした。決められた量を盛り付けることや、微調整が必要で大変でした。今後の学校生活では、相手に聞こえる声の大きさと話すことを意識して過ごしていきたいです。



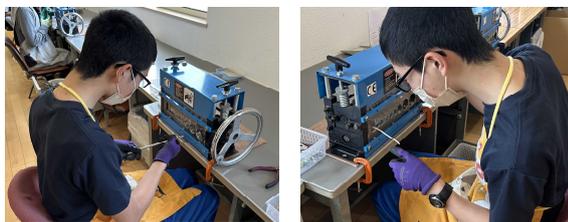
●就労継続支援 A 型での実習

作業内容は、草刈りと椎茸採集や菌床運びなどをしました。5日間働いてみて、仕事を続けるには体力が必要だと感じました。今後は、周囲を見て積極的に行動することや体力作りを頑張っていきます。



●就労継続支援 B 型での実習

作業内容は、にんにくの皮むき、銅線剥きをしました。機械に銅線をまっすぐに入れることと、銅線を剥く細かい作業が大変でした。後期の実習も頑張りたいです。



「清掃班」



作業内容：フロア清掃、トイレ清掃、グラウンド整備、窓清掃、特別室清掃

●就労継続支援 B 型での実習

作業内容は、マグネットホック作業やラベル貼り作業、袋詰め作業を行いました。私は細かい作業がすごく好きなので、マグネットホックをやっているときに特に楽しかったです。



●就労継続支援 B 型での実習

シール貼りやタオルたたみをしました。タオルたたみでは、端を合わせて綺麗にたたむことができました。たたむ量が日に日に増えて、成長を感じることができました。



●生活介護での実習

散歩、釣具のキャップ入れ、紙ちぎり、音楽鑑賞等を行いました。初めての場所での活動でしたが、みんなと一緒に様々なことを取り組むことができました。キャップ入れでは、20個でき、褒められて嬉しかったです。

